

## お知らせ

このたび、真宗本廟奉仕に御上山されますこと、誠にありがとうございます。  
入館にあたり、あらかじめ下記のことをご了承いただきたくお知らせいたします。  
記

### 入館にあたって

<1泊2日 冥加金>

- ① 【大人】13,000円（学生を除く15歳以上） 【学生・高校生】9,500円  
【小・中学生】6,500円 ※未就学児は無料
- ② 【お米】 1.2kg（8合）または 米代800円（なるべくお米をお願いします）

<帰敬式を受式される方>

- ① 礼金 【21歳以上】10,000円 【20歳以下】5,000円 ※受式日当日の年齢

<記念写真を希望される方>

- ① 1枚 750円

### 入館中の諸注意

※入館時の経路は裏面地図をご覧ください。

- ① 外出はご遠慮ください。  
② 真宗本廟内での飲酒は固くお断りしております。  
③ 和敬堂ロビーの売店は下記の表の時間に開いています。  
『真宗大谷派勤行集』や『同朋手帳』、宗派からの出版物などを販売しています。  
ただし、日用品（歯ブラシ等）の取扱いはありませんのでご了承ください。  
※時間は都合により変更することがあります。

時間	場所
8時30分～ 9時15分	和敬堂ロビー
12時30分～13時00分	

### 携行品

- 念珠・『真宗大谷派勤行集』・筆記具・清掃のできる服装・寝間着・健康保険証（コピー不可）・持薬・洗面用具（タオル・歯ブラシ等）・その他の必要と思われるもの
- 肩衣・『同朋手帳』をお持ちの方はご持参ください。
  - リンスインシャンプー・ボディーソープ・ドライヤーは浴室にご用意しております。
  - 和敬堂では日用品及びタバコを販売しておりませんのでご注意ください。
  - 飲み物の自動販売機がございますので、ご利用ください。

### その他

- ① 冥加金・米代・帰敬式礼金・写真代は引率責任者にて取りまとめいただいております。
- ② 食事のアレルギーについては、必ず事前に引率責任者に申告ください。入館後に申告いただくと対応が困難になる場合があります。
- ③ お米・荷物は同朋会館宛に宅配便にてお送りいただいても結構です。住所は裏面のとおりです。必ず「同朋会館」の建物名を明記してください。
- クロネコヤマトをご利用される場合、直前では日時指定（特に午前中）のご希望時間通りに着かないことがありますので、余裕をもって発送していただきますようお願いいたします。

以上

## 真宗同朋会運動と真宗本廟奉仕

1951（昭和26）年、“念仏総長”と呼ばれた<sup>あけがらすはや</sup> 暁烏敏 宗務総長は、一人の念仏者が誕生することを願い、真宗本廟への清掃奉仕を全国に呼びかけました。

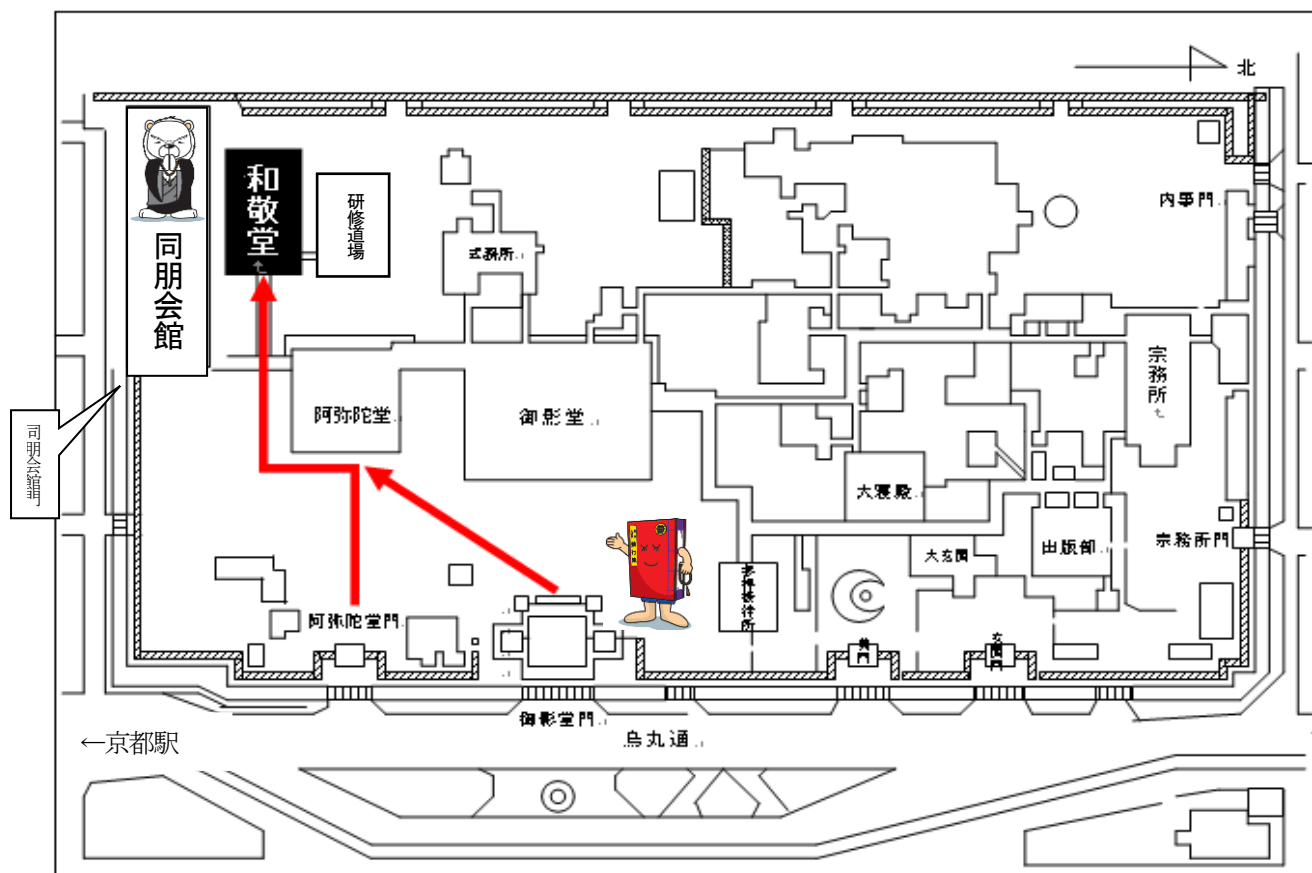
そして、1956（昭和31）年、<sup>みやたにほうがん</sup> 宮谷法含宗務総長の「宗門白書」が発表され、1961（昭和36）年に親鸞聖人七百回御遠忌が<sup>ごえんき</sup> つとまりました。それを<sup>くるべのぶお</sup> ご縁として翌1962（昭和37）年、「真宗門徒一人もなし」という、教団の現状の厳しい自己批判を<sup>どうほうかいかん</sup> ふまえ、訓覇信雄宗務総長により教団あげての信仰運動である「真宗同朋会運動」が始まりました。

この運動の中心のひとつが真宗本廟奉仕であり、同朋会館はその真宗本廟奉仕のために全国の同朋が集う場として開かれています。

本廟奉仕は、親鸞聖人がお亡くなりになった後、聖人の教えをうけた門徒が、ありし日の聖人のご恩に<sup>ごしんねい</sup> 報いるために、御真影を安置し、おりおりに集い、聖人が明らかにされた教えにふれ、寄り合い、談合されたことをもととしております。

現代のさまざまな問題を抱える私たちも、宗祖親鸞聖人の御真影の前に身を置き、その教えにあうことを通じて、共に語り合い、人間として生きる意味を尋ねていくという、その同朋の歴史に参加してまいりたいと思います。

### 東本願寺<境内図>



《東本願寺までの行き方》（駅から徒歩5分程度）

●京都駅烏丸中央口⇒京都タワーに向かって北側へ ●京都駅地下改札口⇒東本願寺方面出口へ

〒600-8308 京都市下京区七条通り新町東入ル新シ町121 東本願寺内 同朋会館（研修部）  
 TEL 075-371-9185 / FAX 075-371-9201